



フクシマの子どもの未来を守る家

ニュース No. 37 15/03/03 発行

* 雪遊び @たらのきだいスキー場 *

2月22日(日)、櫛引にあるたらのきだいスキー場で雪遊びをしました。参加者は鶴岡に長期避難中の親子3組とサポーター、鶴岡市民親子の、子ども9人、大人11人総勢20人でした。また、読売新聞社の記者さんが取材のために東京から来てくださいました。

9時半ころに集合し、たらのきだいへ出発。当初の予定は鶴岡公園でしたが、今年は雪が少ないため、たらのきだいに変更となりました。

とてもよいお天気で、きれいな青空の下、子どもたちは雪に大はしゃぎでした。何回もそりに乗って斜面を駆け下りたり、雪だるまをつくったり、雪合戦をしたり。とても楽しい1日になりました。

思いっきり遊んだあとは、みんなで記念撮影をしてお開きとなりました。

* ご報告 *

「九州電力は川内原発再稼働の前に住民に説明し同意を得よ」署名へのご協力ありがとうございました！1340筆が集まりました。(うち1114筆は、医療生協労組で集めてくださいました。)

「避難者用の住宅の無償提供期間の長期延長を求める署名」は3月まで取り組みますので、引き続きご協力をよろしく願います。



* 3月の予定 *

- 3月7日(土)：ボランティアセンター主催「ボランティア交流会」
※サポーター6名参加予定。ボランティア活動について学べます。
- 3月9日(月)：歓送迎会(19時～)
- 3月11日(水)：3.11 東日本大震災から四年目「四年目のキャンドルナイト」
※14時半～追悼の催し、19時～キャンドル点灯(アートフォーラムにて)
- 3月22日(日)：谷定ハウスの除雪と柿の剪定作業(9時半～)
※持ち物…剪定ばさみ(ある方は)・タオル・長靴着用
※お手伝いいただけるサポーターさんはこちらへご連絡ください！